# [ 横浜市岩間市民プラザ ] 令和3年度業務報告

[㈱tvk コミュニケーションズ・(公財)横浜市芸術文化振興財団 ・㈱清光社・㈱横浜メディアアド共同事業体]

※ 文中の事業欄において、

●:主催事業。○:共催事業

を示します。

※ 文中の達成指標、達成状況欄において、

□:定量的指標。■:定性的指標

を示します。

#### 1 施設の概要

施 設 名	横浜市岩間市民プラザ
所 在 地	横浜市保土ケ谷区岩間町 1-7-15
構造・規模	鉄筋コンクリート造地下1階地上5階建て
敷地·延床面積	建築面積 1,314.73 ㎡、延床面積 5,213.74 ㎡
	(岩間市民プラザ占有面積 2,120. 93㎡)
開館日	平成3年7月27日

#### 2 指定管理者

団 体 名	(株tvkコミュニケーションズ・(公財)横浜市芸術文化振興財団 ・(株)清光社・(株横浜メディアア
	ド共同事業体
所 在 地	横浜市西区西平沼町6-1
代 表 者	代表取締役社長 熊谷典和
代表事業者の設立年月日	昭和 49 年 9 月 10 日
指定期間	平成28年4月1日から令和4年3月31日まで

#### 3 指定管理に係る業務総括

#### (1) 基本的な方針の総括

新型コロナウイルス感染症対応も2年目となり、今年度も、利用者・従事者の安全を第一に考えながらの運営となりました。「横浜市文化施設における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に従い、ソーシャルディスタンスを確保する、共有部及び室場内の定期的な消毒と換気を行う、来館者へのマスク着用と検温のご協力をお願いするなど、基本的対策をしっかり行い感染防止の徹底に努めました。年度内で何度かガイドラインの更改・変更がありましたが、その都度、ホームページへの掲載、館内掲出や受付での声かけなど複数の方法を用いて迅速に情報の発信を行い、利用ルールへのご協力のお願い、キャンセルや自主事業についてのお問い合わせ対応などについては丁寧に行うよう努めました。

コロナ禍の影響で実施できない事業も残念ながらありましたが、可能であれば感染防止対策を徹底した 上で開催し、来館者及び職員の安心感を得ることを図りつつ、文化芸術活動に触れる機会の確保に努めま した。

#### (2) 令和3年度の業務の方針及び達成目標の総括

#### ①事業の総括

30周年という節目を迎えて記念事業を行う予定でしたが、感染症拡大防止を第一に考え、いくつかの事業の開催は断念せざるを得ませんでした。

一般の音楽愛好家の参加によるライブイベント「ROCK SPACE」は9組の応募があったものの、当日2組のバンドが出場辞退となり7組での開催となりました。換気や消毒や参加バンド同士の交流は制限するなど、制約もあっての開催でしたが、ライブイベントが大幅に減ってきている中でのイベント開催ということもあって、参加者からは大変好評をいただきました。アマチュア落語家主体の「岩間寄席」は定員を本来の半分とし、また、出場者も従来より減らすことになりましたが、4月と10月の年2回開催することができました。

一方で、30周年記念として過去の資料を展示する予定だった「岩間アーカイブ展」は、来場者の管理に 課題があったことから断念しました。また、従来は年間6回開催していた「思い出名画館」は、高齢者の 参加が多いこともあり、酷暑と厳寒の時期、感染症数の報告が多かった時期は中止とするなどの対応をし ました。さらに、地域のイベントでの協力事業などでは、イベントそのものが中止になるなどの外部要因 によって開催できなかった事業もありました。

#### ②運営の総括

今年度は休館こそありませんでしたが、新規予約の停止、一部時間帯の貸出停止などもあり、感染症拡大防止のためのキャンセルについては利用料の返還をするなど、利用自粛を促す期間があったため、利用率は低減しています。ただ、コロナ禍2年目ということもあり、練習利用などは人数を減らす、あるいは以前よりも大きな室場にて行うなど、柔軟な対応での実施をされる利用者が増えてきており、前年よりは利用が増えました。

館としては、空気清浄機の導入や大型扇を併用しての換気、ドア(窓)開け換気など、消毒作業などの 従来の対応に加えて、「目に見える」 感染症対策を行うことで利用者により安心感を持っていただけるよう 努めました。

#### ③管理の総括

今年度は外壁改修や電源更新などの大きな工事もあったため、感染症拡大防止も含めて、利用者・従事者の安全を第一に考えて管理をする一年となりました。例年、防災訓練や各種研修は従事者を集めて一括で行いますが、今年度は三密を避けるため、小グループにわけて、あるいは個別で研修・訓練を実施しました。

感染防止には換気が有効であるため、頻繁な空気の入れ替えを実施しており、そのため室温の管理が大変難しくなっています。感染防止を優先しつつ、光熱費などの節約を図りました。空調以外の部分での節電を励行しましたが、効果は少なくなりました。

施設修繕では、消防設備など安全管理に直結する事案に優先的に対応しました。

#### ④両プラサ2館連携の総括

今年度は両プラザ合同でのイベントはありませんでしたが、「吉野町音楽空間」(吉野町)「岩間ROCK SPACE」(岩間)の各音楽イベントなどで、スタッフの相互協力を行いました。両プラザの館長・副館長の定期的な会議は実施し、連携促進に関する協議を継続しました。

#### 4 業務の取組と達成指標

- I. 文化事業
- 1) 市民への文化芸術の観賞、創作活動の機会の提供

●:主催事業 ○:共催事業

□:定量的指標 ■:定性的指標

#### 「取組内容」

で、質の高い文化芸術 を体験する機会、きっ かけをつくります。

#### 「達成指標〕

- 回)
- □入場者 540 名 (6 回合計)
  - ●岩間シネクラブ
  - □入場者 540 名 (6 回合計)
  - ●岩間シネクラブ特別編 □入場者90名(年1回)
  - ○シリーズ 邦楽いろはにほ~ □入場者100名 (2回合計)
  - ●シルクロードの旋律を奏でる □入場者180名(2回合計)
- ●岩間寄席
- ■アマチュア落語家主体の寄席
- □入場者 200名 (2回合計)

「実施内容と達成状況】

- ①地域の方が身近な施設 | ①○シリーズ午前の音楽会(年6 | ①○シリーズ午前の音楽会(年6 回)
  - □入場者:579名(6回合計)

実施日 5/22, 7/17, 9/18、11/20、

1/15、3/19

- ●岩間シネクラブ
  - □入場者 475 名/4 回

実施日 4/15, 6/17, 10/21, 12/16 8月と2月は中止

- ●岩間シネクラブ特別編 サイレントシネマ&活弁ワールド □入場者 141 名 (年 1 回) 実施日 2/6
- ○シリーズ 邦楽いろはにほ~ □入場者50名 (1回合計) 実施日 1/22 8月は中止
- ●シルクロードの旋律を奏でる □入場者219名(2回合計) 実施日 6/26 11/7
- ●岩間寄席
  - ■アマチュア落語家主体の寄席 □入場者 262 名 (2 回合計)

実施日 4/4、10/3

を開催することで、文化 芸術への理解・共感を高 めていきます。

②講座やワークショップ | ②●プラザ DE 体験講座 カメラ講座(10 回)

- ②●プラザ DE 体験講座 カメラ講座 実施11回
  - □参加者 延38名(11回合計) 実施日 4/16,5/11,6/7,7/8, 8/12, 9/2, 10/14, 11/5, 12/7, 1/6, 3/3

	●楽器体験教室(12回)	●楽器体験教室	
	□参加者 各回平均6名	□二胡教室 実施24回	
		月2回実施 参加4名(固定)	
		成果発表会兼二胡無料体験会	
		参加者 24人	
		実施日 3/17	
		<b>天</b> 旭日 3/11	
	●プラザ DE 体験講座	●プラザ DE 体験講座	
	「落語教室」(24回)(「岩間寄	「歌助師匠の落語岩間塾」実施24回	
	席」連動企画)	月2回実施	
	□参加者 6名	□参加者 6名(固定)	
		(11月~3月は5名)	
		受講生は「岩間寄席」に参加	
	<ul><li>●「着物着付初級」(24 回)</li></ul>	●「着付け教室」実施24回	
	□参加者 6 名	(月2回実施)	
		□ □参加者 6名(固定)	
③市民プラザでの芸術体	③●横浜市が推進するフェステ	③●横浜市が推進するフェスティバル	
験を通じて、地域への愛	イバル事業:「Dance Dance	事業:「Dance Dance @	
着につながるような内	Dance @ YOKOHAMA」への協力	YOKOHAMA」への協力	
容、工夫ある事業を実施	□1 回	□1回	
します。		9/28~10/10 「7/28~31子どものた	
		めの日舞WS記録写真」展示と講師に	
		よる日舞入門動画上映	
	●岩間市民プラザ開館 30 周年ア	●岩間市民プラザ開館30周年アーカイ	
	一カイブ展	ブ展	
	□1 回	中止	
		3/15~22 ギャラリーに2016~2021	
		の自主事業の資料写真を展示	
		●「ホールのグランドピアノを弾いて	
		みませんか」(追加) 実施18回	
		□参加者 延べ 102名	
		実施日 4/20, 26, 5/7, 11, 24, 25	
		6/10, 22, 7/6, 15, 19, 20,	
		8/5, 9/7, 12/6, 2/3, 8, 3/19	
		<ul><li>●「ヨコハマとジャズ」(追加)</li></ul>	
		地元横浜のジャズ・ビッグバンドに	
		13/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/	

		ヴォーカルを加え、トークを交えたコ	
		ンサート。プログラム前半はジャズ入	
		門、後半は「ヨコハマ」をテーマに。	
		□参加者 95名	
		実施日9/23	
2) 次世代育成の取り組み			
[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]	
①次代を担う子どもたち	①○ゼロ歳からの中高学生のた	①○ゼロ歳から中高学生のための地域	
が、文化芸術を通じて、	めの地域劇場	劇場	
豊かな創造性や感受性を	□入場者 200 名(2 回合計)	□入場者 894 名(3 回)	
育むことができる事業を	若いアーティストと共に事業	実施日 5/15~16,7/10~11、10/23~	
実施します。	を企画制作することで、活躍の	24	
	機会を広げます。	横浜で活動を行っているNPO法人	
		に協力し、子どもたちが舞台を楽しむ	
		機会を提供しました。	
	○シリーズ午前の音楽会	○シリーズ午前の音楽会 (年6回)	
	(年6回)[Ⅰ-1再掲]	(I-1 再掲)	
	□入場者 540 名 (6 回合計)	□入場者数 579 名(6 回合計)	
		実施日 5/22, 7/17, 9/18、11/20、	
		1/15、3/19	
②子どもたちが、自ら創	②●子どものための夏休み日本	②●子どものための夏休み日本舞踊ワ	
作する喜びや、表現する	舞踊ワークショップ 「めざせ☆	ークショップ 「めざせ☆やまと	
楽しさを体験できる事業	やまとなでしこ&にっぽんだん	なでしこ&にっぽんだんじ」	
を実施します。	じ」		
	□参加者 20 名 (1 回)	感染症拡大防止のため、参加者	
		数を当初予定よりも減らして実施	
	●子どものための夏休み日本	●子どものための夏休み日本舞踊WS	
	舞踊WS記録写真及び講師映像	記録写真及び講師映像の展示	
	の展示	□実施	
	□実施		
③子ども同士がお互いの	③●ぼくのわたしのお絵かきあ	③●ぼくのわたしのお絵かきあそび!	
個性を尊重し合いなが	そび!	中止	
ら、交流し、自己表現の	□WEB 上で公開 (1 回)		
大切さ、コミュニケーシ			
ョン力を高められる機会	●ギャラリー紙芝居口演会	●ギャラリー紙芝居口演会	
を作ります。	□WEB 上で公開 (1回)	□ホール(平土間)で開催	
		参加者 38名	

		実施日 8/11		
④横浜市芸術文化教育プ	④●横浜市芸術文化教育プラッ	④●横浜市芸術文化教育プラットフォ		
ラットフォーム等、アウ	トフォーム学校プログラム	ーム学校プログラム		
トリーチ事業の活用によ	□5 校	□5校		
り、子どもたちが文化芸		実施日 11/15 帷子小学校		
術を体験する機会を増や		11/18 今井小学校		
します。		12/10 瀬谷さくら小学校		
		12/13~15三ツ境小学校		
		2/15権太坂小学校		

# 3) 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人財育成

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]		
①地域で文化活動を担う	①●WEB 制作・映像制作講座(初	①●WEB 制作講座(初級)		
人財を育成するための	年度初級)	中止		
事業を実施します。	□WEB 上での公開 (1回)			
	●地域理解講座&パネル展	●地域理解講座		
	□参加者 60 名	□参加者 52 名		
		実施日 11/13		
		●「保土ケ谷の歴史的建造物巡り」パネ		
		ル展		
		□参加者 53 人		
		実施日 2/22~28		
②市民が主体となって行	②●「岩間ROCK SPAC	②●岩間ROCK SPACE		
う文化芸術活動を支援	EJ			
します	□参加8組	□参加9組(うち2組辞退)		
		実施日 3/12		
	○保土ケ谷区民文化祭 区民美	○保土ケ谷区民文化祭 区民美術展/写		
	術展/写真展	真展		
	■地域の方の作品を展示する	中止		
	機会の提供に協力をします。			
	〇保土ケ谷区民文化祭 茶・華道	〇保土ケ谷区民文化祭 茶・華道会いけ		
	会いけばな展	ばな展		
	■地域の方の作品を展示し	茶道会 開催中止		
	また、文化に触れる機会の	華道会 開催 実施日 10/23, 24		
	提供に協力をします <mark>。</mark>	■会場確保、広報協力の実施		

	○保土ケ谷区民文化祭 高齢者	〇保土ケ谷区民文化祭 高齢者作品展	
	作品展	実施日 10/30~11/3	
	■地域の方の作品を展示する	■会場確保、会場設置、広報等に協力	
	機会の提供に協力をします。		
③市民団体とともに行う	③●東海道保土ケ谷宿魅力発	③●東海道保土ケ谷宿魅力発見!シリ	
事業を通じて、施設と	見!シリーズ	ーズ	
市民との良好な関係を	□入場者 90 人 1 回	「地歌in岩間市民プラザ 地歌&ブ	
築き、地域コミュニテ		ルース」	
ィの中核として認識さ		本来近隣名刹での開催ですが、感染症	
れることをめざしま		拡大防止の観点から、会場をホールに	
す。		変更しました。	
		□入場者 83 名 1回	
		実施日 10/30	
	○ゼロ歳から中高生のための地	○ゼロ歳から中高学生のための地域	
	域劇場[I-2再掲]	劇場(I-2再掲)	
	□入場者 200 名(2 回合計)	□入場者数 894 名 (3 回)	
		実施日 5/15~16, 7/10~11, 10/23	
		~24	

4) 文化芸術を通じた地域のネットワーク形成への寄与、文化的コモンズ形成の牽引

> 110 P 1111 G 1C P 1 P 1 S 1		70777		
[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]		
①各市民プラザをはじめ	○市民グループ「ほどがやえかた	こ ○市民グループ「ほどがやえかたり~		
近隣の施設(文化・福	り~べ」制作紙芝居原画展 べ」制作紙芝居原画展			
祉等) や各種文化団体、	■ギャラリーでの展示に協力	■ギャラリーでの展示に協力しまし		
商店街、自治会等との	します。	た。		
ネットワーク構築につ		実施日 8/4~10		
とめ、関係性を強化し		来場者数 109 名		
ます。				
②地域のネットワークの ②地域に根差した文化活動を行		②●東海道保土ケ谷宿魅力発見!シリ		
中で継続した情報交換や	う団体とともに実施する事業	ーズ (I-3 再掲)		
共同事業、連携事業等を	を通じ、情報交換、連携を行い	「地歌in岩間市民プラザ 地歌&ブ		
実施します。	ます。	ルース」		
	●東海道保土ケ谷宿魅力発見!	例年近隣名刹での開催ですが、感染症		
	シリーズ[ I -3 再掲]	拡大防止の観点から、会場をホールに		
	□入場者 90 名 1 回	変更しました。		
	·			

③施設内外でのさまざま なアートプロジェクトと 役を担います。

- ③○偕恵あきまつり
- ■偕恵いわまワークス通所者 連携・支援するなど地域 による作品展示や鑑賞会などの の文化コーディネーター イベントを通じて地域との交流 を図る事業に協力します。
- ③○偕恵あきまつり 感染症拡大防止のため中止
- 5) 地域コミュニティの形成・社会的包摂 (ソーシャルインクルージョン) の推進

#### 「取組内容〕

①文化芸術·社会福祉· 国際交流の三分野にわた る複合施設としての特色 を活かし、「偕恵いわまワ ークス」「NPO 法人保土ケ 谷国際交流の会」の各団 体と協力・連携しながら、 取り組みます。

#### 「達成指標〕

- ①○岩間シネクラブでの障がい 者就労支援
  - ■喫茶室「いろえんぴつ」との 連携
- ○いわまワークス通所者作品 展
  - □入場者 100 名 1回
- ○偕恵あきまつり[I-4 再掲]
- ■偕恵あきまつりの広報な どの協力をします。
- ●ギャラリー紙芝居口演会[I -2 再掲]
  - □web での公開 1回
- 回) [ I -1 再掲]
  - □入場者 540 名 (6 回合計)
- ○近隣保育園発表会
  - □入場者 300 名 (2 回合計)

- 「実施内容と達成状況]
- ①○岩間シネクラブでの障がい者就労 支援
  - ■喫茶室「いろえんぴつ」と連携 し、「岩間シネクラブ」のチケット提 示による割引特典を設定しました。
- ○偕恵いわまワークス 2022 年カレンダ 一原画展
  - □ 213名 1回 実施日 12/2~12
- ○偕恵あきまつり (I-4 再掲) 感染症拡大防止のため中止
- ●ギャラリー紙芝居口演会(I-2再 揭)
  - □ホール(平土間)で開催 参加者 38名
- ●シリーズ午前の音楽会(年 6 | ●シリーズ午前の音楽会(I-1再掲) □入場者数:579名(6回合計)
  - ○近隣保育園発表会
  - □入場者228名 (5回合計) 感染症拡大防止のため、保育園の行 事の中止・規模の縮小、無観客での開 催等がありました。
  - ●横浜市芸術文化教育プラッ│●横浜市芸術文化教育プラットフォー

	トフォーム学校プログラム	ム学校プログラム(Ⅰ-2再掲)
	[ I -2 再掲]	実施日 11/15 帷子小学校
	□5 校	11/18 今井小学校
		12/10瀬谷さくら小学校
		12/13~15三ツ境小学校
		2/15 権太坂小学校
	○ほどがや国際交流フェスタ	○ほどがや国際交流フェスタ
	□入場者 300 名 1 回	感染症拡大防止のため、参加者を集め
		てのイベントは中止
		過去の写真・資料等をギャラリーで
		の展示と WEB での公開に替えたため、
		室場の確保、広報、減免などの協力を
		しました。
		□入場者 16 名 1 回
	○異文化理解講座・日本語講座	<ul><li>○異文化理解講座・日本語講座</li></ul>
	□参加者 120 人(年 36 回合計)	□参加者660名 年79回合計
	■NPO法人保土ケ谷国際交流	■NPO法人保土ケ谷国際交流の会が
	の会と事業案内・広報の連携	運営するほどがや国際交流ラウンジと
		連携し、館内掲示・催し物案内(印刷
		物及びHP)等を利用して、相互の事
		業案内・広報を行いました。
•		•

# 6)

		物及のHP)等を利用して、相互の事	
		業案内・広報を行いました。	
情報提供及び広報・プロコ	モーション		
[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]	
①メディア事業者を中心	①● t v k 番組での事業告知・	①●tvk「猫のひたいほどワイド」に	
とする共同事業体の専門	報告 等	て、事業告知や施設案内	
性を活かし、現在の市民	□両プラザで月1回程度	□両プラザで月1回程度の番組内告	
プラザの"弱み"である		知と、スポットCMによる事業告知を	
情報提供・広報プロモー		行いました。	
ション力を強化します。			
②2 つの市民プラザのホ	②●WEB ページのコンテンツの	②●WEBページのコンテンツ充実	
ームページのデザイン、	充実	■緊急事態宣言に伴う案内の掲載、ガ	
トーン&マナーの統一を	■よりわかりやすく、読みやす	イドライン更新の都度速やかに情	
図り、よりわかり易く利	い画面構成作りに努めます。	報を掲載。また、PDFでのダウン	
用しやすいものにリニュ		ロード可能としました。	
ーアルします。		また、自主事業「岩間寄席」「日舞	
9			

③WEB(SNS・動画含む)、 紙媒体、テレビ、市広報 等、クロスメディアによ る広報プロモーションを 行います。また、安定し た情報発信を行う事によ り、利用者に対し当プラ ザへの刷り込みの強化を 行います。

③●クロスメディア広報

□上記①の放送と神奈川新聞、 タウンニュースと連携した広 報を随時展開

●「催し物案内」

□年 12 回発行、市内 150 箇所 程度配布

- ●地域密着型の広報
  - ■近隣生活者とのコミュニケーションをはかり、地域の文化発信拠点としての位置付けを明確化します。

岩間町自治会の広報板・回 覧板を利用、広報よこはま保 土ケ谷区版に告知掲載等

■相模鉄道発行の情報誌等を 活用しての、沿線利用者へ の広報アプローチを行いま す。

「相鉄瓦版」、「駅からさ んぽ」等への掲載 相鉄天王町駅PRボック スにチラシを設置

■沿線で配布されるフリーペーパー等に告知掲載を行うことで、当プラザの認知度アップを図ります。

ワークショップ」講師作成動画等の 映像を掲載し、来館できない方でも 楽しめる画面構成づくりに努めま した。

- ③●クロスメディア広報
  - □上記①以外の広報 14回 t v k、神奈川新聞、タウンニュー ス等と連携した広報を随時展開し ました。
- ●「催し物案内」

□年12回発行、市内110箇所程度配布 感染症拡大防止のため、チラシ配架を 抑える施設も多く、全体的に配布数は減 っています。

- ●地域密着型の広報
- ■地元町内会とのコミュニケーション をはかっており、地域の文化発信拠点 として認知されています。

広報よこはま保土ケ谷区版には定期 的に事業情報を掲載しました。

■相模鉄道天王町駅に設置されている PRボックスの活用、情報誌「相鉄瓦 版」の設置など、沿線へのアプローチ を継続しています。

■今年度はフリーペーパーへの掲載は ありませんでしたが、保土ケ谷エリア をカバーするケーブルテレビで岩間 市民プラザの事業や講座の中継・取材 がありました。

④地域の人材を育成し、
市域全体のプラットホー
ムを設立

- ④●まちづくり情報サイトの機┃●まちづくり情報サイトの機能構築 能構築
  - ■周辺地域に集う方々の顔 や地域の生きた情報を集め て発信するまちづくり情報 サイトの機能を市民ホーム ページ内に構築します。
- 再掲]

カメラ講座

- □参加者数 各回平均6名
- ●映像制作講座(初年度初級)[Ⅲ -1 再掲]
  - □web での公開 (1回)

- ■市民が参加する落語会「岩間寄席」 の高座を収録し、HPで動画を公開し ました。
- ●プラザ DE 体験講座「I-2 | ●プラザ DE 体験講座(I-2再掲) カメラ講座 実施11回
  - □参加人数 延38名 (11回合計) 実施日 4/16, 5/11, 6/7, 7/8, 8/12, 9/2, 10/14, 11/5, 12/7, 1/6, 3/3
  - ●WEB制作講座(初級)(**III**-1 再掲) 中止

#### Ⅱ施設運営

1) 市民の文化芸術活動の発表・創作活動のための施設の提供

[耳	又糸	且卢	勺容	₹]
_				

①さまざまなニーズに 対応する、公平公正な サービス提供を行いま す。

#### [達成指標]

- ①■交替勤務による情報伝達不足 がないよう、メモ、ノート、伝 言等で情報共有を十分に行い ます。
- ■来館や電話、eメールによる利用 に関する相談や助言は、随時受け付 けます。施設見学の希望について は、利用の状況に応じ、随時受け付 けます。
- ②利用率が高まる工夫 を行います。
- ②■ギャラリー利用推進のため 「U25割引制度」を導入
- ■予約システム受付終了後にも、公 演・展示利用を受付

#### [実施内容と達成状況]

- ①■交代勤務による情報伝達不足がな いよう、メモ、連絡ノート、伝言等 で情報共有を徹底しました。 WEB上のスケジュール管理ツー ルやグループメールを活用し、十分 な情報共有を行いました。
- ■来館や電話、eメールによる利用に関 する相談や助言を随時受け付け、関係 者を含めて共有しました。利用の状況 によっては、見学のご希望にも柔軟に 対応しました。
- ②■「U25割引制度」により若い利用者 の誘致を継続中ですが、今年度のご 利用はありませんでした。
- ■ホール利用で、4週間を切ったご利用 の場合は、受付(もしくは電話)で

		のお申し出により、利用受付可能という対応をし、ご利用につながりました。 感染防止のため、より広い場所での活動を希望するというご相談に対し、ギャラリーの展示外利用をご案内し、ご利用いただくこともできました。
	■営業担当者によるPR活動 広告代理店業務経験をもつ営業 担当者を配置し、PR活動、営業 活動を強化。	
	   □目標利用率	□利用率
	ホール/87%(日)	ホール 91/%(日)
	ギャラリー/54% (日)	ギャラリー/41%(日)
	リハーサル室/54%	リハーサル室/50%
	レクチャールーム/57%	レクチャールーム/55%
	スタジオ/78%(A~D平均)	スタジオ/67%(A~D平均)
③日頃から安全第一に	③防災訓練の実施	③防災訓練の実施
考えて運営業務を遂	□2回	□ 2 回
行できるよう、防災		実施日 2/3, 3/13~31 (個別)
訓練でスタッフの危		
機管理意識を高めま		■連絡会の開催(追加)
す。		非常時に備え情報共有を進めるため、
		岩間市民プラザ、偕恵岩間ワークス、
		ほどがや国際交流ラウンジ、保土ケ谷
		三師会の連絡会を開催しました。
		実施日 2/3

## 2) 利用者ニーズの把握、サービスの向上

## [取組内容]

①来館者・利用者から のご要望・ご意見を受 け止め、積極的に取り 入れることでサービス 向上につなげます

## [達成指標]

- ①要望・苦情への対応
- ■要望苦情は全スタッフで共有 します。
  - ■緊急度・重要度から優先順位を 決め、順次取り組みます。

#### [実施内容と達成状況]

- ①要望・苦情への対応
- ■ノート・書類の回覧、グループメール を用いて情報共有を徹底しました。要 望苦情は全スタッフで共有しました。
- ■緊急度・重要度から優先順位を決め、 順次取り組みました。

	■対応後は検証を行い、より良	い ■特に今年度は感染症拡大防止のため
	改善につなげます。	のご希望のあった備品の追加を行い
		ました。
	□接遇研修 年1回	□接遇研修 1回
②対象に応じた情報収	②来館者・利用者ニーズの把握	②来館者・利用者ニーズの把握
集のツールを活用し	■ご意見箱、受付時の応対、	公 ■感染症拡大防止のため、紙によるアン
た、来館者・利用者ニ	演時アンケートなどを通じ	・   ケート収集は中止し、聞き取り・ネッ
   ーズの把握・分析に基	利用者ニーズを把握します	──   トを利用してのアンケートに変更し
づくサービスの向上	対象情報収集のツーク	ました。
2 ( ) 2 2 3 1 1 1 2 2	公演来場者   事業アンケート	日常的な受付対応のなかで頂いたご
	(顧客満足度調査	査
	を含む)	
	貸館利用者   利用手続き時、3	<u></u> す。
	(ホール、ギ 前打合せ、	
	マラリー   利用当日等の来館	官
	時、	
	利用報告書	
	貸館利用者 利用手続き時、利	<del></del>
	(会議室、ス 用報告書	
	タジオ)	
	   来館者	<u> </u>
	の聞き取り	
	ホームページ お問い合せフォー	_
	閲覧者   ム、	
	e-mail	
   ③地域の情報発信拠点		 ③地域の情報発信拠点
としての顔を作る取組	■動画を作成し、来場者への発	
こしての原を下の収組	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	「Youtube」で公開しています。
	を強化します。	
		サイレントシネマ&活弁ワールドの
		スポットCM動画をHPにリンクして
	■項目をよいた >= ***	情報発信しました。
	■受付カウンターにモニターを	
	置し、来場者への当プラザのイベ	
	ト及び近隣施設でのイベント等	
	告知します。	が、感染症拡大防止のため、緊急事態宣

# 3) 組織的な施設運営

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
--------	--------	-------------

言中などは、上映を中止しました。

# ①適切な運営組織体制 と人材の配置

①共同事業体各社の得意分野を運 | ①以下の人員を配置しました。 営に活かすため、適所に必要人材 を配置します。

□職員配置

館長	1
副館長	1
事業担当	2
管理担当	1
運営補助	3
受付担当	5 人員相当

□職員配置

館長	1	
副館長	1	
事業担当	2	
管理担当	1	
運営補助	3	
受付担当	5 人員相当	

②組織内の情報共有及 び主要人材の能力確保

②運営に関する各種会議の実施 組織的な施設運営のための職務 の効率化や職員間の情報共有、業 務改善のための会議を定期的に 実施します。

②運営に関する各種会議の実施

□各種会議の実施

朝礼 1回/日 職員会議 1 回/月 運営会議 4回/年 企画検討会 随時 職員研修 2回/年 □各種会議の実施

朝礼 1回/日 職員会議 1回/月 運営会議 4回/年

企画検討会 事業またはプロジェ

クトごとに随時実施

職員研修 2回/年

このほか、以下の会議を開催しまし た。

両市民プラザ館長副館長会 6回 岩間市民プラザ連絡会議

> (4社会議) 2回

#### 4) 個人情報保護等、本市の重要施策を踏まえた取り組み

#### [取組内容]

①個人情報保護·情報 公開、人権尊重、環境 への配慮、市内中小企 業優先発注等の取組

#### [達成指標]

- ①個人情報保護・情報公開、人権尊 重、環境への配慮、市内中小企業 優先発注について
- ■個人情報チェックリストによ り、定期的に点検します。ヒヤリ・ ハット事例を共有し、意識を高め るための研修を実施します。

#### 「実施内容と達成状況〕

- ①個人情報保護・情報公開、人権尊重、 環境への配慮、市内中小企業優先発注 について
- ■インターネット上で、申込時の個人情 報を安全に取り扱うため、セキュリテ ィシステムを導入しています。

個人情報チェックリストを用いて定 期的に点検をしています。ヒヤリ・ハ

- ■インターネット上で、申込時の 個人情報を安全に取り扱う仕組 みを導入します。
- ■利用申込み、チケット販売、名 簿やダイレクトメール送付等、 個人情報を数多く扱う施設とし て、書類やデータの取り扱いに 注意を払い、施錠管理やデータ のパスワード管理を徹底しま す。
- ■「横浜市の保有する情報の公開 に関する条例」に添って、情報 公開請求があった場合には、非 公開とすべき相当の理由のない 場合以外、原則、開示します。
- ■公的施設としてすべての人に 開かれ、使いやすい施設となる ため、人権に配慮した運営、接 遇を行います。
- ■文化施設としての快適性を確 保しつつ、節電にも積極的に取 り組みます。
- ■「横浜市中小企業振興基本条例」 に鑑み、基本的には市内に主た る事務所又は事業所を有する中 小企業に優先的に発注します。

- ット事例は職員間で共有しています。
- ■インターネット上で申込時の個人情 報を安全に取り扱うフォームを、事業 参加受付に用意しました。
- ■利用者の個人情報は紙であれば施錠 管理、データであればパスワード管理 を徹底しています。

- ■「横浜市の保有する情報の公開に関す る条例」の該当事例なし
- ■人権に配慮した運営、接遇を行うため の研修を行いました。 接遇研修 2回
- ■「デマンド監視装置」、職員によるチェ ックなどにより節電に取り組みまし た。
- ■「横浜市中小企業振興基本条例」を鑑 み、小規模修繕や物品購入において、 市内に主たる事務所又は事業所を有 する中小企業に、できる限り発注しま した。

#### Ⅲ施設管理

1) 施設及び設備の維持保全及び管理

「取組内容〕

「達成指標〕

①施設の安全・安心・ ○■日常点検時定期点検時に発見

「実施内容と達成状況」

①■日常点検時、定期点検時に発見した

# 快適環境維持と長寿 化対応の実施

した不具合については臨時補 修し施設の安全性を確保しま す。 不具合のうち、職員で対応できるもの については、随時補修を行ないまし た。

- ■消防設備及び法定点検を計画通 り実施し発見された不具合の修 繕を確実に実施します。
- ■消防設備及び法定点検を計画通り実施し、不具合が発見されたものは、 交換等の対応をしました。

# ②保守点検・備品管理、 環境維持の実施

- ②■公共施設として必要不可欠な 安全性と清潔感を保ち、かつ 施設設備の機能維持を図るため、施設点検のための休館日 を設けます。
- ②■設備、舞台装置、スタジオ保守点 検や清掃のための休館日を設け、順 次作業を行いました。
- ■ギャラリーの可動式パネルや ホールの照明設備の修繕など 一定の期間が必要な案件や横 浜市による修繕工事に対応す るため、連続する作業可能日 を設けます。
- ■電気設備の点検のため2日連続の休館日を設けました。 連続休館日:8/2,3
- ■「管理基準」により、地球環境 に配慮しながら、快適な環境 を維持します。
- ■「管理基準」により、地球環境に配慮 しながら、快適な環境を維持につとめ ました。
- ■「業務の基準」に則り物品管理 簿により管理し、年度末には 実査による確認、報告を行い ます。
- ■「業務の基準」に則り、実査による 確認を行った上、物品管理簿に記載 し、報告を行いました。
- ■巡回清掃の実施、美観・衛生管理を強化するなど、業務の基準を満たしながら、利用実態に則した満足度を向上させる清掃を行います。
- ■巡回清掃は日常的に行い、利用者の 要望にはその都度対応しました。今 年度は特に感染症拡大防止のための 衛生管理を強化しました。職員全員 により利用者の入れ替えの都度の室 場状徹底しました。
- ■廃棄物管理責任者のもとに年 間排出計画を定めて適切な分
- ■廃棄物管理担当を決め、年間の廃棄 計画に則り、ゴミの分別を徹底し、

別、リサイクル化の推進など 廃棄物の発生抑制に努めます。

□月1~2日の施設点検日と職員 田平均月2日の施設点検日を設定し、う でを(防災訓練等)日

□エレベータ、カーリフトの保守点 日エレベーターとカーリフトの保守点 検 (毎月1回)

#### 2) 小破修繕の着実な実行

#### [取組み内容]

### ①小破修繕の取組

#### [達成指標]

- ①□毎日1回巡回点検を実施し、わずかなほころびにも目を配り、 利用者の安全と快適な施設環境を保ちます。
- ■施設の修繕を執行していくために、日常の保守管理のなかで優先的順位をつけながら、設置者と協議のうえ、修繕事案をすすめていきます。
- ■更新が必要なものについては、施設・設備の長寿命化や結果的に経費 節減になるかどうかの視点で、横浜市と協議します。

#### [実施内容と達成状況]

①□巡回点検(1回/日)

始業時、入替時、利用者退出後には各 室場の点検を行い、チェック表に記 録を残します。不具合があれば、その 都度対応しました。

- ■消防設備や空調機器など、安全や施設 利用に直結するものを優先的に修繕 しました。
- ■横浜市による外壁改修工事を令和3 年度に実施しました。

#### 3) 事故予防及び緊急時の対応

#### [取組内容]

①事故防止体制・防犯、 緊急時の対応・感染 症対策等衛生管理の 実施

#### [達成指標]

- ①■消防設備や避難経路の案内図を掲示し、来館者へ周知します。
- ■建築設備、舞台設備に関して保 守点検契約を結び、設備の維持 管理を図ります。また不具合設 備は横浜市に速やかに報告し、

#### [実施内容と達成状況]

- ①■消防設備や避難経路の案内図を常時視認できるように表示しました。
- ■建築設備、舞台設備の保守点検契約を 結び、設備を維持管理しました。 繰り返し発生した雨漏りですが、外壁 改修工事の結果、解消しました。

迅速に対応し故障・停止を未然 に防ぎ安全確保に努めます。

- ■緊急時の連絡網を作成し、横浜 市に提出し連携を徹底します。
- ■職員が館内を巡回し、日常の衛生 管理を徹底します。
- ■緊急連絡網を作成し、横浜市へ提出し ました。
- ■利用時間前と、各室場のご利用者入替 の都度、職員がアルコール消毒剤を用 いて除菌清掃を行いました。使用後の 附帯設備は、回収後に消毒剤を用いて 清掃作業を行っています。

#### 4) 防災に対する取組

#### [取組内容]

①日常の取組・危機管 理マニュアルの整 備、防火・防災の取 組、災害備蓄等の実 施

#### [達成指標]

- ①■災害や危機が発生した場合、「人命の尊重」「生命の安全確保」を第一の目的とし、施設利用者、来館者及び職員の安全の確保を図ると共に、全職員が一致協力して危機に対処します。
- ■地震、津波、停電、交通遮断、救急要請に対応した危機管理マニュアルを作成し迅速かつ、安全な対応を徹底します。

■防火・防災管理者、統括防火 管理者を選任し、偕恵いわまワ ークス、ほどがや国際交流ラウ ンジ、三師会館等と協力して防 火・防災に努めます。

#### [実施内容と達成状況]

①■年2回の防災訓練を実施し、職員の 危機意識を高めました。

台風・大雨の際には職員が敷地内外を 点検、漏水のチェックや来館者の安全 確認をしました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日常清掃に加えての除菌清掃、入替時には施設や備品・附帯設備をアルコール消毒剤などを用いての除菌清掃を徹底しました。

■感染症対策等、危機管理マニュアルを 見直し、重要な箇所は事務室内に掲示 しました。一般用ガイドラインは外部 に向けて掲示(HP掲載含む)し、利 用者が安心して利用できる環境づく りに努めました。

避難経路図を、ホール下手壁(掲示板) に追加で掲示するなど、利用者への注 意喚起に努めました。

■防火管理者、統括防火管理者を選任し ました。

管タま	防火・防災訓練については、所 の保土ケ谷消防署と相談し、ス ッフ全員の危機管理意識が高 り、非常事態には訓練の成果を かせる内容とします。	■年2回行われる防火・防災訓練のうち 1回は、岩間市民プラザ、国際交流ラ ウンジ、偕恵いわまワークス、保土ケ 谷三師会館と共同で行っています。今 年度は感染症拡大防止のため、共同訓 練の参加人数を絞って行いました。 当日参加できない者に対しては、個別 の訓練ができるように配慮し、3密を
		避ける工夫もしました
■:	非常時に備え、ヘルメット、	
V	スキューセット、飲料水、非	■非常時に備え、ヘルメット、レスキュ
常	食、簡易トイレ、簡易毛布、	ーセット、飲料水、非常食、簡易トイ
携	帯ラジオ等を常備し、いつで	レ、簡易毛布、 携帯ラジオ等を常備
₹,	使用できるよう適切な管理を	し、帳簿を備え付け、管理をしていま
L	ます。	<del></del>
	防災訓練の実施(年 2 回)	
		□防災訓練の実施(年2回)
		実施日:2/3、3/13~31
	台風等による増水対策防潮板	
設	置訓練の実施	□台風等による増水対策防潮板設置訓
	(年1回以上)	練の実施(年1回)

# 5) その他の管理に関する事項

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①適切な許認可及び届	①■許認可及び届出等が必要な場	①■許認可及び届出、著作権手続きな
出等	合は、適切に処理します。	どについては、適切に処理しまし
		た。
②施設の目的外使用	②■自動販売機等の目的外使用の	②■目的外使用の手続きを適切に実施
	手続きを実施します。	しました。
③名札の着用	③■プラザの職員、受付、舞台技	③■プラザの管理運営業務従事者は名
	術、警備、節備、清掃の各部	札を着用しています。
	門に従事する者は名札を着用	
	します。	
④人権の尊重	④■人権を尊重する。人権に関す	④■人権研修を行い、意識を高めまし
	る講習会等に参加します。	た。

実施日:8/12

⑤近隣対策	⑤■騒音や利用者の迷惑行為に関	⑤■工事の際には近隣に対して事前に
	して、近隣対策を実施します。	ご案内・ご説明しました。HP上
		でもご案内をしています。
		感染症拡大防止のため1時間に1度、
		窓開け換気をしていますが、その際
		には、近隣へ音が漏れないよう利用
		者へ協力をお願いするなどの配慮を
		しました。
⑥書類の管理	⑥■各書類の保存期間を定め、保	⑥■各書類の保存期間を定め、保管・
	管・管理します。	管理しています。
⑦行政機関が策定する	⑦■行政機関が制定する基準等を	⑦■行政機関が制定する基準等を遵守
基準等の遵守	遵守します。	しています。
⑧法律の制定及び改正	⑧■法律が制定及び改正された場	⑧■具体的な事例はありませんでし
への対応	合、横浜市と協議し対応しま	た。
	す。	

# IV. 収支

1) 適切な収支構造及び収支バランス

週別な収支構造及の収支パランス		
[達成指標]	[実施内容と達成状況]	
①■指定管理料のみに依存しない	①■感染症拡大防止策の影響により、	
収入構造を確立するため、民	当年度は取り組みが困難でした。	
間のノウハウを生かした事業		
計画の立案と効率的実施を目		
指します。		
■文化施設として良質な市民サ	■収入面では、感染症拡大防止等に	
ービスが提供できるよう収入に	より、自主事業の開催も限定的でし	
対し、管理費、事業費、人件費	た。効率の良い運営に努めました	
の割合を精査し、事業収支計画	が、館の安全・安心を優先としまし	
の作成に努めます。	た。	
	<ul> <li>「達成指標」</li> <li>①■指定管理料のみに依存しない収入構造を確立するため、民間のノウハウを生かした事業計画の立案と効率的実施を目指します。</li> <li>■文化施設として良質な市民サービスが提供できるよう収入に対し、管理費、事業費、人件費の割合を精査し、事業収支計画</li> </ul>	

# 2) 指定管理料にのみ依存しない収入構造 「時知内容」 「法式指揮]

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①指定管理料のみに依	① ■利用率向上による収入確保	① ■利用率向上による収入確保
存しない収入確保に取	近隣団体・企業へのプロモーシ	近隣団体・市民グループ・企業等へ、
組みます。	ョンを行い、新規利用者増を図	施設のプロモーションを図りました
	ります。	が、コロナ禍の影響によるイベント・
		集会等の中止・自粛等も多く、利用
		率の向上には結びつきませんでし

		た。
	□目標利用率	□利用率(Ⅱ-1 再掲)
	ホール/87%(日)	ホール 91/%(日)
	ギャラリー/54% (日)	ギャラリー/41% (日)
	リハーサル室/54%	リハーサル室/50%
	レクチャールーム/57%	レクチャールーム/55%
	スタジオ/78%(A~D平均)	スタジオ/67% (A~D平均)
②共同事業体の得意分	②■電力を入札で調達し、コスト	②■電力を入札で調達しました。
野を活かした営業・広	削減を図ります。	
報強化による増収策		
や、コスト削減など、収	■営業ノウハウを持つ担当者の	■営業ノウハウを持つ担当者による協
支構造を再分析し、短	配置と協賛金獲得活動の実施	賛金獲得活動を行いましたが、獲得に
期的、中期的なビジョ	をします。	は至りませんでした。
ンを構築します。		文化庁の補助金1件
		横浜市の補助金1件
	■メーカー系スポンサーからC	■コロナ感染防止の観点から、サンプ
	M出稿される商品のサンプリン	リングは実施しませんでした。
	グ実施による収入の獲得に努め	
	ます。	

# 3) 経費削減及び効率的運営努力

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①コスト削減の徹底を	①■空調や照明などエネルギーの	①■デマンド監視装置により電力を管
実施します。	使用量を可能な限り節減し、	理し、利用状況に応じて日常的に光熱
	光熱水費の削減に努めます。	水費の節約に努めました。
	■事業費、事務費について職員全	■事業費、事務費について、職員全員が
	員が削減意識を持ち経費節減に	コスト意識を持ち、印刷物の必要枚
	努めます。	数・送付先数の見直しを行いました。
		また、日常的に点検をして、内部で作
		業が可能なものについては職員が補
		修するなど、コスト削減に努めまし
		た。

# V. PDCA サイクルの確実な運用

#### [取組内容] [達成指標] [実施内容と達成状況] ①各種日報・月報を作 ①■各種日報を作成します。 ①■業務日報、舞台管理日報、設備管 成します。 理日報、清掃日報を作成していま す。 ■月報を作成しモニタリング時 ■月報を作成し、モニタリング時に提 に提出します。 出しました。 ■各種日報、月報を適切に管理 ■各種日報、月報は適切に管理保管し 保管します。 ています。

#### VI. 留意事項

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]		
①必要な保険に加入し	①■施設賠償責任保険(賠償責任	①■施設賠償責任保険(賠償責任保険		
ます。	保険《施設、昇降機、自動車管理	《施設、昇降機、自動車管理者》、動産		
	者》、動産総合保険、レジャー・	総合保険、レジャー・サービス施設費		
	サービス施設費用保険に加入し	用保険に加入しました。		
	ます。			
②日本国法令、条例、施	②□横浜市個人情報の保護に関す	②□個人情報保護研修(年1回)		
行規則を遵守します。	る条例、罰則の適用等に関する	実施日:3月(個別研修)		
横浜市個人情報の保護	研修を年1回以上実施します。			
に関する条例を遵守し				
ます。				
③公の施設の管理者と	③■横浜市の「情報公開に関する	③■横浜市の「情報公開に関する標準		
して情報公開に取り組	標準規定」に基づき策定した「横	規定」に基づき策定した「横浜市市		
みます。	浜市市民プラザ情報公開規定」	民プラザ情報公開規定」を遵守しま		
	を遵守します。	した。		
④横浜市及び関係機関	④□横浜市とのモニタリングを月	④□横浜市とのモニタリング 月1回		
との連絡調整会議を開	1回開催します。			
催します。	□プラザ館長会議の実施	□プラザ館長副館長会議 年5回		
	年6回			
	□JV 会議の実施 年 4 回	□ J V会議 年4回		

## VII. その他

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]		
①2つの市民プラザを	■「岩間ROCK SPACE」、	■「岩間ROCK SPACE」、「吉野		
一体で運営します。	「音楽空間」や器楽のワークショ	町音楽空間」と、両館で開催した音楽事		
	ップを両館で開催	業では運営スキームを共通とし、相互の		
		スタッフを応援として派遣しました。		

- t v k 番組内コーナーでの事業 告知を両プラザ相互に月1回
- t v k 番組内コーナーで事業告知を 行いました。状況に応じて2館で広報枠 を融通しあうことができました。また、 tvkのスポットCMも活用すること ができました。
- で活用し、管理・運営面でも連携
- ■人的交流やノウハウを2館共通 ■イベント時のスタッフ応援以外にも、 こまめに連絡を取って情報共有を密に し、コロナ禍でのスタッフ不足に備えま した。

# 令和3年度 「岩間市民プラザ」収支予算書及び報告書

収入の部

収入の部		1 N 1			a. —:	(
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
指定管理料	72,262,000		72,262,000	72,262,000	0	横浜市より
利用料金収入	14,300,000		14,300,000	14,771,940	471,940	
自主事業収入	4,239,200		4,239,200	4,236,410	2,790	教育プラットフォームを含む
横浜市補助金・負担金	0		0	2,656,000	2,656,000	新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応に伴う費用負担金
雑入	564,600	0	564,600	907,305	342,705	
印刷代	12,000		12,000	8,580	3.420	館内コピー機利用料
自動販売機手数料	346,600		346,600	273,345		館内設置の飲料自動販売機2台分
					,	
その他(協賛金、助成金等)	206,000		206,000	625,380	419,380	協賛金助成金等
収入合計	91,365,800	0	91,365,800	94,833,655	3,467,855	
支出の部						
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
171	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	6/L <sup>-2</sup> /3
人件費	45,538,200	0	45,538,200	46,708,950	1,170,750	
給与・賃金	43,264,000		43,264,000	44,325,576	1,061,576	
社会保険料	734,200		734,200	840,577	106.377	共同事業体各社で出向者分を負担
通勤手当	1,540,000		1,540,000	1,542,797	2,797	× 11 3 3 3 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
健康診断費	1,040,000		0	1,0-12,7-07	,	
勤労者福祉共済掛金			0			共同事業体各社で出向者分を負担
退職給付引当金繰入額	4.007.005		0	0.740.045		共同事業体各社で出向者分を負担
事務費 Ltd.#E	1,667,300	0	1,667,300	2,719,213	1,051,913	
旅費	12,100		12,100	11,178	922	
消耗品費	44,600		44,600	518,105	473,505	コピー用紙、事務用品代
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	79,200		79,200	155,905	76,705	
通信費	1,254,000		1,254,000	1,241,066	12,934	
使用料及び賃借料	167,600	0	167,600	81,840	85,760	
横浜市への支払分	85,000		85,000	81,840	3.160	目的外使用料
その他	82,600		82,600	21,010		コピー機レンタル料
備品購入費	02,000		02,000	457,084		32,400円以上の備品購入費 空気清浄機等
図書購入費	0		0	407,004	107,004	52,700门外工的幅品牌八良 工机府产城寺
	44.000		44.000	FF 0F0	42.050	
施設賠償責任保険	41,800		41,800	55,650	13,850	TT 16 #
職員等研修費	0		0			研修費
振込手数料	33,000		33,000	65,542	32,542	
リース料	24,000		24,000	16,368	7,632	
手数料	11,000		11,000		11,000	
雑費	0		0	116,475	116,475	受信料、リソ引揚費他
事業費	3,544,800	0	3,544,800	3,522,548	22,252	
自主事業費	3,544,800		3,544,800	3,522,548	22,252	教育プラットフォームを含む
管理費	34,528,100	0	34,528,100	35,984,016	1,455,916	
光熱水費	6,875,000	0	-	7,634,953	759,953	
電気料金	4,584,000		4,584,000	5,067,918	483,918	
ガス料金	1,527,000		1,527,000	1,701,274	174,274	
水道料金	764,000		764,000	865,761	101,761	
				5,379,000	200	
清掃費	5,378,800		5,378,800			記供問 <i>吃饭</i> 姓弗 無公明 <i>吃饭</i> 华弗
修繕費	344,300		344,300	752,727		設備関係修繕費、舞台関係修繕費
機械警備費	338,000		338,000	337,357	643	
舞台技術員	6,000,000		6,000,000	6,000,000	0	
設備保全費	15,592,000	0	, ,	15,879,979	287,979	
空調衛生設備保守	1,690,000		1,690,000	1,690,791	791	
消防設備保守	425,000		425,000	425,084	84	
電気設備保守	623,000		623,000	623,084	84	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	12,854,000		12,854,000	13,141,020	287 020	 舞台音響照明機構保守費、ロールバックチェア、EV保守費等
共益費	,551,555		0	. 5,	201,020	こころは、
公租公課	5 470 000	0	Ť	5 045 440	44.040	
	5,170,800	- 0	5,170,800	5,215,110	-	
事業所税	0		0		0	
消費税	5,019,100		5,019,100	5,065,410	46,310	
印紙税	10,000		10,000	8,000	2,000	
その他 ( 均等割 )	141,700		141,700	141,700	0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	916,600	0	916,600	916,668	68	
本部分	916,600		916,600	916,668		  経理事務負担分、確定申告税理士報酬負担分、プラザHP保
	310,000		910,000	910,008		北土于3万尺1二刀、 唯化中口7ル注工刊100尺1270、 ノ ノリ ロ ド 休
当該施設分	04.805.000		_	05.000.505	0 700 705	
VIDE	91,365,800	0	91,365,800	95,066,505	3,700,705	
差引	0	0	0	232,850	232,850	